

平成22年度仙台市標準学力検査結果の概要(速報)について

1 実施状況

(1) 検査の目的

- ① 児童生徒の学力の現状や課題を、全市的な規模で的確かつ客観的に把握・分析することによって、学力向上に関する教育施策の成果と課題を検証し、より効果的な改善を図る。
- ② 各学校が、期待正答率及び市の状況との関係において、自校における学力向上に関する教育の成果と課題を分析し、学習指導の工夫・改善を図る。
- ③ 児童生徒一人一人の学力の定着状況を的確に把握し、指導に活かすとともに、個に応じたきめ細かな指導の充実を図る。

(2) 検査内容等

① 検査問題の構成

- 「基礎的知識」を問う内容が問題全体のおおよそ8割
- 「応用力」を問う内容が問題全体のおおよそ2割(平成21年度から実施)

② 出題範囲, 出題数, 検査時間

- 検査する学年の前学年に含まれる学習内容(小学校5年生は、小学校4年生の学習内容を基にした検査)
- 問題数は毎年一部増減があり(ほぼ昨年度と同数)、検査時間は昨年までに同じ

対象学年	検査時間
小学校2年生	各教科20分
小学校3年生～小学校6年生	各教科40分
中学校1年生～中学校3年生	各教科45分

(3) 対象学年と教科

対象学年 / 対象教科は○印	国語	社会	算数・数学	理科	英語
小学校2年生	○	—	○	—	—
小学校3年生	○	—	○	—	—
小学校4年生	○	○	○	○	—
小学校5年生	○	○	○	○	—
小学校6年生	○	○	○	○	—
中学校1年生	○	○	○	○	—
中学校2年生	○	○	○	○	○
中学校3年生	○	○	○	○	○

(4) 実施日 平成22年4月14日(水)を原則とし、4月12日(月)～16日(金)の週に実施

(5) 実施校数 全市立小学校125校 全市立中学校63校 中等教育学校1校

(6) 実施人数 受検率の合計は昨年より上昇, 在籍数は平成22年5月1日現在のもの

対象学年 / 人数等	在籍人数	受検人数	受検率(%)
小学校2年生	8,880	8,744	98.5
小学校3年生	9,063	8,931	98.5
小学校4年生	9,265	9,149	98.7
小学校5年生	9,200	9,060	98.5
小学校6年生	9,376	9,222	98.4
小学校計	45,784	45,106	98.5
中学校1年生	8,653	8,642	99.9
中学校2年生	8,753	8,596	98.2
中学校3年生	8,733	8,346	95.6
中学校計	26,139	25,584	97.9
総計	71,923	70,690	98.3

2 検査結果

※ 期待正答率について

学習指導要領に基づき、学習を終えた段階で、到達してほしいラインを、標準学力検査の作成業者が正答率で表したものの。その際、国立教育政策研究所の「小・中学校教育課程実施状況調査」の結果を参考に、問題ごとの期待正答率を設定し、全国の抽出校で検査の試行を行って補正したもの。

(1) 学年・教科ごとの期待正答率と市平均正答率(全体・基礎的知識・応用力)

□ 網掛けは期待正答率を5ポイント以上上回ったもの。▼は期待正答率を5ポイント以上下回ったもの。

▽は期待正答率を5ポイント未満下回ったもの。(単位:%)

	学年	教科	全体		基礎的知識		応用力	
			期待正答率	市正答率	期待正答率	市正答率	期待正答率	市正答率
小学校	2年	国語	78.8	83.5	81.8	87.0	62.5	63.8
		算数	83.9	92.5	85.3	94.3	40.0	41.0
	3年	国語	73.9	75.8	76.8	79.5	55.0	▽52.2
		算数	75.6	82.6	77.8	85.3	64.2	69.2
	4年	国語	71.2	73.6	74.3	76.8	55.0	56.9
		社会	64.2	64.6	66.0	66.5	55.0	55.3
		算数	71.8	78.2	75.5	82.6	52.5	55.5
	5年	理科	76.5	79.6	77.8	81.0	70.0	72.8
		国語	66.0	68.3	70.7	74.5	41.3	▼36.2
		社会	65.0	65.8	67.4	68.4	54.0	▽53.9
		算数	73.4	79.1	75.5	81.1	62.5	68.0
	6年	理科	67.1	67.7	68.8	69.4	59.0	59.4
		国語	67.6	72.1	70.7	75.3	51.3	55.4
		社会	68.6	71.4	71.7	75.1	52.0	▽51.4
算数		70.0	77.1	72.7	80.1	55.8	61.2	
中学校	1年	理科	71.3	74.8	72.0	75.3	67.0	72.4
		国語	70.0	71.0	73.1	74.7	55.0	▽53.3
		社会	59.9	60.0	61.7	62.4	50.8	▽48.9
		数学	71.3	78.6	72.5	80.1	65.0	71.5
	2年	理科	62.4	63.0	64.4	64.7	54.3	56.5
		国語	70.8	75.4	74.0	80.0	55.0	▽52.4
		社会	63.1	63.7	67.6	68.7	37.0	▽34.4
		数学	64.6	69.7	64.7	70.1	64.2	68.0
	3年	理科	61.9	62.4	66.0	66.5	41.7	42.5
		英語	68.4	72.0	73.3	77.5	51.9	53.7
		国語	68.8	70.7	72.0	75.1	53.0	▽49.1
		社会	56.6	▽55.2	59.8	▽58.6	40.8	▽38.3
		数学	61.2	66.5	64.5	70.3	43.0	45.0
		理科	62.4	63.7	64.0	65.3	53.0	54.6
英語		63.4	67.3	68.8	74.3	47.8	▽47.1	

【結果について】

① 小学校

- 基礎的知識における平均正答率は、すべての学年、教科で期待正答率を上回っている。
- 応用力における平均正答率は、国語の5年生で期待正答率を5ポイント以上下回った。国語の3年生、社会の5年生、6年生を除いた学年、教科で期待正答率を上回っている。
- 期待正答率を5ポイント以上上回ったのは、次のとおりである。

検査内容	期待正答率を5ポイント以上上回った教科(学年)
基礎的知識	国語(2年), 算数(2年 3年 4年 5年 6年)
応用力	算数(3年 5年 6年), 理科(6年)

② 中学校

- 基礎的知識における平均正答率は、社会の3年生以外は、すべて期待正答率を上回っている。
- 応用力における平均正答率は、国語の全学年、社会の全学年、英語の3年生で期待正答率を若干下回った。
- 期待正答率を5ポイント以上上回ったのは、次のとおりである。5ポイント以上下回ったものはなかった。

検査内容	期待正答率を5ポイント以上上回った教科 (学年)
基礎的知識	国語 (2年), 数学 (1年 2年 3年), 英語 (3年)
応用力	数学 (1年)

(2) (小学校) 正答率が期待正答率と同等以上の児童の割合

① 基礎的知識

(単位: %)

対象学年/期待正答率同等以上の割合	国語	社会	算数・数学	理科
小学校2年生	80.8	—	94.2	—
小学校3年生	73.1	—	85.7	—
小学校4年生	71.1	63.9	85.2	76.0
小学校5年生	76.9	68.0	79.6	64.7
小学校6年生	78.1	74.5	83.1	69.9

[結果について]

- ほぼ7割以上の児童が期待正答率と同等以上の正答率となっており、国語・算数は学年を問わず高い傾向にある。特に、算数においては、各学年とも概ね8割以上と、高い割合である。

② 応用力

(単位: %)

対象学年/期待正答率同等以上の割合	国語	社会	算数・数学	理科
小学校2年生	46.4	—	41.0	—
小学校3年生	59.9	—	70.1	—
小学校4年生	68.2	67.0	68.7	60.9
小学校5年生	52.3	62.4	69.6	66.4
小学校6年生	66.8	55.8	56.2	61.6

[結果について]

- 2年生の国語と算数では期待正答率と同等以上の児童の割合が低い傾向が見られるが、3年生の算数では最も高く、学年、教科により、大きなばらつきが見られる。社会は学年が進むにつれて同等以上の児童の割合が低くなる傾向が見られる。

(3) (中学校) 正答率が期待正答率と同等以上の生徒の割合

① 基礎的知識

(単位: %)

対象学年/期待正答率同等以上の割合	国語	社会	数学	理科	英語
中学校1年生	70.2	63.5	79.6	62.0	—
中学校2年生	80.8	63.6	69.6	65.3	73.8
中学校3年生	79.1	61.0	73.1	61.9	71.2

[結果について]

- ほぼ6割から8割の生徒が、期待正答率と同等以上の正答率となっている。国語、数学、英語は学年を問わず高い傾向にある。特に、2年生の国語で同等以上の生徒が8割を超えた。

② 応用力

(単位: %)

対象学年/期待正答率同等以上の割合	国語	社会	数学	理科	英語
中学校1年生	58.8	61.7	72.5	60.9	—
中学校2年生	58.9	49.0	67.8	49.4	61.9
中学校3年生	61.8	42.4	63.7	55.7	57.2

[結果について]

- 学年、教科により、大きなばらつきが見られる。4割から6割前後の生徒が期待正答率と同等以上の正答率となっている一方で、1年生の数学では7割以上と高い結果になった。社会では学年が進むほど同等以上の生徒の割合が低くなる傾向が見られ、特に3年生ではその割合が最も低い。

(4) (小学校) 観点別平均正答率の状況

① 基礎的知識

□ 網掛けは期待正答率を5ポイント以上上回ったもの。▼は期待正答率を5ポイント以上下回ったもの。
▽は期待正答率を5ポイント未満下回ったもの。(単位:%)

観 点		小学校	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
国 語	国語への関心・意欲・ 態度	市の平均正答率	85.8	83.5	83.5	85.8	79.8	
		期待正答率	80.0	81.0	78.0	69.0	72.0	
	話す・聞く能力	市の平均正答率	96.4	94.4	94.2	90.7	▼69.2	
		期待正答率	87.5	87.5	90.0	72.5	75.0	
	書く能力	市の平均正答率	78.7	▽76.2	71.7	78.7	84.0	
		期待正答率	75.0	76.7	66.3	65.0	67.5	
	読む能力	市の平均正答率	▽74.2	▽69.3	▽69.4	▼60.3	73.4	
		期待正答率	75.0	70.8	70.8	69.2	71.7	
	言語についての知 識・理解・技能	市の平均正答率	95.1	84.7	78.9	77.8	74.1	
		期待正答率	87.5	78.8	75.5	73.2	70.0	
	社 会	社会的事象への関 心・意欲・態度	市の平均正答率	—	—	▽65.9	▽61.9	68.5
			期待正答率	—	—	67.0	62.0	66.4
社会的な思考・判断		市の平均正答率	—	—	▽59.9	67.2	73.0	
		期待正答率	—	—	61.8	64.7	69.5	
観察・資料活用の技 能・表現		市の平均正答率	—	—	68.9	70.5	78.1	
		期待正答率	—	—	67.1	68.3	76.1	
社会的事象について の知識・理解	市の平均正答率	—	—	66.8	70.8	73.8		
	期待正答率	—	—	66.8	68.5	70.0		
算 数	算数への関心・意欲・ 態度	市の平均正答率	95.0	75.7	78.2	77.0	73.8	
		期待正答率	83.0	69.0	70.0	72.5	68.3	
	数学的な考え方	市の平均正答率	96.5	85.1	81.7	75.2	64.9	
		期待正答率	86.7	75.3	72.2	71.4	62.5	
	数量や図形について の表現・処理	市の平均正答率	94.9	87.8	84.3	83.1	82.7	
		期待正答率	86.3	81.2	77.9	77.0	74.3	
数量や図形について の知識・理解	市の平均正答率	92.9	82.6	80.3	79.9	82.3		
	期待正答率	84.4	74.2	73.2	74.0	73.1		
理 科	自然事象への関心・意 欲・態度	市の平均正答率	—	—	81.5	▽62.7	82.3	
		期待正答率	—	—	77.9	63.8	76.7	
	科学的な思考	市の平均正答率	—	—	80.3	73.7	74.8	
		期待正答率	—	—	76.7	70.2	71.0	
	観察・実験の技能・表 現	市の平均正答率	—	—	77.4	▼55.4	79.0	
		期待正答率	—	—	75.7	61.7	75.0	
知識理解	市の平均正答率	—	—	83.1	69.3	74.6		
	期待正答率	—	—	78.7	69.2	72.0		

② 応用力

□ 網掛けは期待正答率を5ポイント以上上回ったもの。▼は期待正答率を5ポイント以上下回ったもの。

▽は期待正答率を5ポイント未満下回ったもの。(単位：%)

観 点		小学校	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
国 語	思考	市の平均正答率	63.8	63.9	59.4	▼36.4	59.3
		期待正答率	62.5	62.5	56.3	45.0	55.0
	判断	市の平均正答率	64.2	▽47.0	53.0	▼36.2	59.1
		期待正答率	60.0	50.0	50.0	41.3	53.8
	表現	市の平均正答率	▽63.5	▽50.2	57.2	▽35.9	47.9
		期待正答率	65.0	55.0	57.0	37.5	45.0
社 会	思考	市の平均正答率	—	—	▽57.2	▽61.2	▽53.9
		期待正答率	—	—	57.9	61.3	55.0
	判断	市の平均正答率	—	—	70.2	▽48.9	▽51.3
		期待正答率	—	—	60.0	52.1	51.4
	表現	市の平均正答率	—	—	▼26.1	55.3	▽48.9
		期待正答率	—	—	40.0	50.0	50.0
算 数	思考	市の平均正答率	41.0	69.4	57.5	70.2	60.7
		期待正答率	40.0	64.0	55.0	63.9	56.7
	判断	市の平均正答率	—	▽64.7	58.3	▽54.5	60.9
		期待正答率	—	66.0	50.0	58.0	55.0
	表現	市の平均正答率	41.0	75.6	▼30.8	73.9	66.3
		期待正答率	40.0	60.0	40.0	60.0	50.0
理 科	思考	市の平均正答率	—	—	72.5	68.5	74.1
		期待正答率	—	—	70.0	65.0	67.5
	判断	市の平均正答率	—	—	72.0	68.3	78.7
		期待正答率	—	—	70.0	67.0	70.0
	表現	市の平均正答率	—	—	74.5	▼34.8	▼45.0
		期待正答率	—	—	70.0	40.0	55.0

(5) (中学校) 観点別平均正答率の状況

① 基礎的知識

- 網掛けは期待正答率を5ポイント以上上回ったもの。▼は期待正答率を5ポイント以上下回ったもの。
 ▽は期待正答率を5ポイント未満下回ったもの。(単位: %)

観 点		中学校	1年生	2年生	3年生	
国 語	国語への関心・意欲・ 態度	市の平均正答率	81.2	83.7	75.7	
		期待正答率	62.5	62.5	62.5	
	話す・聞く能力	市の平均正答率	89.0	89.3	85.1	
		期待正答率	80.0	78.3	71.7	
	書く能力	市の平均正答率	77.9	83.3	77.3	
		期待正答率	63.0	63.0	63.0	
	読む能力	市の平均正答率	▼56.8	▽71.9	▼52.5	
		期待正答率	67.5	74.2	70.8	
	言語についての知 識・理解・技能	市の平均正答率	▽78.7	80.4	83.7	
		期待正答率	78.8	77.2	76.3	
	社 会	社会的事象への関 心・意欲・態度	市の平均正答率	▼61.2	71.9	67.8
			期待正答率	66.7	70.0	65.8
社会的な思考・判断		市の平均正答率	62.7	63.4	▽49.8	
		期待正答率	60.7	61.7	54.5	
資料活用の技能・表現		市の平均正答率	73.9	75.7	67.1	
		期待正答率	72.6	72.5	64.3	
社会的事象について の知識・理解	市の平均正答率	▽57.7	66.6	▽56.6		
	期待正答率	58.0	66.0	58.7		
数 学	数学への関心・意欲・ 態度	市の平均正答率	79.9	59.8	▽58.8	
		期待正答率	70.0	55.0	63.0	
	数学的な見方や考え 方	市の平均正答率	84.5	74.0	66.9	
		期待正答率	74.3	58.8	60.0	
	数学的な表現・処理	市の平均正答率	80.4	67.2	70.3	
		期待正答率	73.0	64.7	63.7	
数量, 図形などについ ての知識・理解	市の平均正答率	77.4	71.7	71.2		
	期待正答率	70.8	64.2	66.5		
理 科	自然事象への関心・意 欲・態度	市の平均正答率	62.9	▽65.3	▽51.0	
		期待正答率	60.0	67.5	55.0	
	科学的な思考	市の平均正答率	69.3	▽64.0	64.8	
		期待正答率	65.7	66.7	60.4	
	観察・実験の技能・表 現	市の平均正答率	66.0	75.3	▽58.3	
		期待正答率	65.6	71.7	63.0	
自然事象についての 知識・理解	市の平均正答率	▽62.6	68.6	67.5		
	期待正答率	64.5	66.4	67.4		
英 語	コミュニケーション への関心・意欲・態度	市の平均正答率	—	92.3	87.7	
		期待正答率	—	81.7	80.6	
	表現の能力	市の平均正答率	—	▼54.7	▼54.5	
		期待正答率	—	60.0	62.5	
	理解の能力	市の平均正答率	—	81.7	79.9	
		期待正答率	—	76.5	71.4	
言語や文化について の知識・理解	市の平均正答率	—	69.5	▽60.8		
	期待正答率	—	66.0	61.5		

② 応用力

□ 網掛けは期待正答率を5ポイント以上上回ったもの。▼は期待正答率を5ポイント以上下回ったもの。

▽は期待正答率を5ポイント未満下回ったもの。(単位：%)

観 点		中学校	1年生	2年生	3年生
国 語	思考	市の平均正答率	57.7	▼43.7	▼51.6
		期待正答率	56.7	55.0	58.0
	判断	市の平均正答率	58.0	63.9	66.7
		期待正答率	58.0	57.0	61.7
	表現	市の平均正答率	▼38.4	▽50.3	▽38.5
		期待正答率	46.0	53.3	42.5
社 会	思考	市の平均正答率	55.9	▽40.3	▽37.9
		期待正答率	55.6	42.5	41.7
	判断	市の平均正答率	51.3	▽34.4	▽41.9
		期待正答率	51.3	37.0	42.5
	表現	市の平均正答率	▼11.4	▽30.6	▼21.8
		期待正答率	30.0	33.3	30.0
数 学	思考	市の平均正答率	70.4	68.3	57.1
		期待正答率	65.5	65.8	51.0
	判断	市の平均正答率	78.6	66.1	▼32.9
		期待正答率	70.0	63.3	38.0
	表現	市の平均正答率	74.2	72.3	35.1
		期待正答率	55.0	60.0	32.5
理 科	思考	市の平均正答率	54.4	▽40.7	▽53.2
		期待正答率	52.2	41.0	54.2
	判断	市の平均正答率	62.2	40.7	61.4
		期待正答率	59.0	40.0	56.7
	表現	市の平均正答率	▽37.1	74.8	▽38.7
		期待正答率	40.0	55.0	40.0
英 語	思考	市の平均正答率	—	▽51.0	▽46.4
		期待正答率	—	53.6	50.7
	判断	市の平均正答率	—	51.0	▽42.6
		期待正答率	—	48.3	45.0
	表現	市の平均正答率	—	56.9	51.2
		期待正答率	—	52.7	48.2

(6) (基礎的知識) 正答率が期待正答率と同等以上の児童生徒の割合の経年変化について

- 下記の表は、基礎的知識の定着について経年の傾向を把握するため作成したものである。
- 19年度、20年度については、全ての検査内容が基礎的知識に関するものであったため全てを下記の集計対象とした。
- 21年度以降は、問題全体のおおよそ2割を「応用力」に関する内容としたため、検査問題の残り8割である「基礎的知識」に関する内容のみを下記の集計対象とした。
- 問題数は毎年一部増減があるが、ほぼ同数と考えることとした。
- 検査時間は同じである。

① 小学校

- 網掛けは22年度が、21年度を上回ったもの。

(単位：%)

学年	実施年度	国語	社会	算数	理科
2年生	22年度	80.8	—	94.2	—
	21年度	80.8	—	93.7	—
	20年度	83.5	—	95.2	—
	19年度	82.7	—	94.5	—
3年生	22年度	73.1	—	85.7	—
	21年度	75.1	—	86.9	—
	20年度	79.0	—	87.9	—
	19年度	77.7	—	86.7	—
4年生	22年度	71.1	63.9	85.2	76.0
	21年度	69.4	71.6	84.7	67.2
	20年度	70.1	83.1	83.4	75.7
	19年度	67.2	80.5	79.1	73.6
5年生	22年度	76.9	68.0	79.6	64.7
	21年度	76.7	79.6	80.0	69.1
	20年度	76.6	87.3	83.7	72.6
	19年度	71.5	85.9	80.4	67.4
6年生	22年度	78.1	74.5	83.1	69.9
	21年度	73.4	67.7	79.5	71.2
	20年度	78.1	74.0	79.4	76.4
	19年度	75.2	70.4	77.9	75.5

【結果について】

- 期待正答率と同等以上の児童の割合において、21年度を上回ったものは、国語の4年生、5年生、6年生、社会の6年生、算数の2年生、4年生、6年生、理科の4年生となった。
- 社会の5年生は21年度と比較して10%以上低下した。

② 中学校

□ 網掛けは22年度が、21年度を上回ったもの。

(単位：%)

学 年	実施年度	国 語	社 会	数 学	理 科	英 語
1年生	22年度	70.2	63.5	79.6	62.0	—
	21年度	79.1	61.0	78.7	69.0	—
	20年度	78.3	65.7	80.2	73.8	—
	19年度	76.3	60.1	79.0	70.8	—
2年生	22年度	80.8	63.6	69.6	65.3	73.8
	21年度	69.4	73.6	65.6	68.9	74.1
	20年度	72.5	65.3	67.7	67.9	74.1
	19年度	69.2	64.1	66.5	66.5	76.1
3年生	22年度	79.1	61.0	73.1	61.9	71.2
	21年度	75.8	65.2	68.3	64.1	68.6
	20年度	73.8	66.0	72.4	69.8	67.6
	19年度	67.4	61.4	70.2	66.5	63.5

【結果について】

- 期待正答率と同等以上の生徒の割合において、21年度を上回ったものは、国語の2年生、3年生、社会の1年生、数学の1年生、2年生、3年生、英語の3年生となった。
- 社会の2年生は21年度と比較して10%低下した。

(7) (応用力) 正答率が期待正答率と同等以上の児童生徒の割合の経年変化について

- 下記の表は、応用力の定着について経年の傾向を把握するため作成したものである。
- 応用力は21年度から加えたものである。
- 21年度以降、問題全体のおおよそ2割を「応用力」に関する内容とし、下記の集計対象とした。
- 問題数は毎年一部増減があるが、ほぼ同数と考えることとした。
- 検査時間は同じである。

① 小学校

- 網掛けは22年度が、21年度を上回ったもの。

(単位：%)

学 年	実施年度	国 語	社 会	算 数	理 科
2年生	22年度	46.4	—	41.0	—
	21年度	52.6	—	78.9	—
3年生	22年度	59.9	—	70.1	—
	21年度	54.9	—	74.8	—
4年生	22年度	68.2	67.0	68.7	60.9
	21年度	50.6	70.7	61.7	80.2
5年生	22年度	52.3	62.4	69.6	66.4
	21年度	44.9	80.7	67.6	88.1
6年生	22年度	66.8	55.8	56.2	61.6
	21年度	64.5	81.2	58.6	77.3

[結果について]

- 期待正答率と同等以上の児童の割合において、21年度を上回ったものは、国語の3年生、4年生、5年生、6年生、算数の4年生、5年生となった。

② 中学校

- 網掛けは22年度が、21年度を上回ったもの。

(単位：%)

学 年	実施年度	国 語	社 会	数 学	理 科	英 語
1年生	22年度	58.8	61.7	72.5	60.9	—
	21年度	45.3	73.1	64.7	68.9	—
2年生	22年度	58.9	49.0	67.8	49.4	61.9
	21年度	62.7	46.8	66.3	54.5	63.5
3年生	22年度	61.8	42.4	63.7	55.7	57.2
	21年度	61.8	69.6	58.9	81.8	46.5

[結果について]

- 期待正答率と同等以上の生徒の割合において、21年度を上回ったものは、国語の1年生、社会の2年生、数学の全学年、英語の3年生となった。